

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2019年度第8回常任委員会 議事録

- 1 日時：2019年11月19日(火) 14：00～17：00
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室
- 3 出席者の確認

常任委員総数8名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

常任委員

NGOユニット：小美野 剛（共同代表理事/欠席につき、代理人：SCJ 塩畑 真里子氏。

なお、代理人による出席は、常任委員会規約 第11条に基づき出席した他の常任委員の過半数の同意を得た。）

学識経験者：永井 秀哉（共同代表理事）

学識経験者：井川 紀道

学識経験者：石井 正子（欠席につき表決権委任：永井委員）

外務省：佐藤 靖

NGOユニット：穂積 武寛

学識経験者：堀場 明子

事務局長：高橋 丈晴

オブザーバー

外務省：岡野 恭子

議長は常任委員会規約の第3条3項により事務局長が務める旨を確認した。

4 審議事項

- (1) 第一号議案：第7回常任委員会 議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (2) 第二号議案：休眠預金活用法に関する審議（コンプライアンス規程改定等）

休眠預金活用法の「資金分配団体」への応募に際しコンプライアンス規程に、以下の記述を追記することを審議した。

- 法令遵守（暴力団、反社会勢力の排除）に関する記述
- 反社会勢力の対象者（団体）の列記

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

- (3) 第三号議案：令和元年補正コンセプトノート審査の結果承認

- イラク・シリア人道危機対応支援について
- アフリカ南部サイクロン被災者支援について

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

なお、国別の審査結果は以下の通りである。

イラク、シリア、トルコ、レバノン：申請権限あり 5団体（審査書類提出 7団体）
モザンビーク：申請権限あり 1団体（審査書類提出 2団体）

(4) 第四号議案：JENの助成停止処分解除

JENへの助成停止処分の解除について審議を行った。

審議の結果、助成停止処分解除の条件を満たしたため、全会一致で以下の通りとした。
承認。

(5) 第五号議案：民間資金プログラム終了及び資金振替

下記の民間事業資金プログラムの終了に伴い、残金合計34,134,911円を緊急災害支援基金へ振替えることについて審議した。

・ハリケーン・マシュー被災者支援2016	234,491円
・ネパール中部地震被災者支援2015	27,772,355円
・アフガン・パキスタン地震被災者支援	66,257円
・スリランカ洪水被災者支援2017	0円
・九州北部豪雨被災者支援2017	6,061,808円
・フィリピン南部人道支援2017	0円

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

なお、本件については次回の資産管理委員会に報告する。

(6) 第六号議案：新たな災害支援協定について

JPFと全国市長会の間で「災害時における連携協力に関する協定」を締結することについて審議を行った。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

(7) 第七号議案：講演者への謝金の支払について

JPFから講演会等のイベントの講師（個人・法人）に支払う謝礼の上限金額を設定することについて審議を行ったが、審議保留とした。

事務局で運用を含め、内容について再検討することとした。

(8) 第八号議案：「令和元年台風被災者支援（台風15号・台風19号）プログラムの変更について事務局より表題のプログラムの活動、寄付金の集まり具合、および今後想定される活動について報告し、これに基づき活動団体の拡大について審議を行った。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

条件付き承認。（資料の書きぶりが適当でないため、適当な内容に修正することが条件）

5 報告事項

(1) 事業報告

事務局より、令和元年台風被災者支援（台風15号・台風19号）の寄付金状況について報告した。

(2) 財務状況の報告

事務局より、財務状況及び主な資金の増減について報告した。

(3) 要配慮案件（NPO法人ほうらい）

事務局より、2019年7月11日に福島地方裁判所が「共に生きる」ファンドで助成を行った「特定非営利活動法人ほうらい」に対する破産手続きの廃止を決定したことを受けて、JPFとしての対応終了に向けて会計処理及びウェブサイトへの情報公開を進めることを報告した。

(4) 「東日本被災者支援事業プログラム評価準備」進捗報告

事務局より「2020年度東日本被災者支援事業プログラム評価」の準備作業の進捗について報告した。

(5) コアチーム審議結果報告

プログラム名：イラク北部・シリア北部緊急支援

表題のプログラムに関する趣意書の提出を受け、11月5日にコアチームが開催されたこと、またコアチーム答申が事業審査委員会で承認されたことを報告した。

【プログラム概要】

- 「イラク北部及びシリア北部における新規シリア難民。新規国内避難民流入に対する緊急対応プログラム趣意書」
- 期間：最長6カ月間
- 予算要望額：1億7,000万円

(6) 事業審査分科会（海外・国内）規約（案）メール審議について

事務局より、ガイドライン規約の改定が確定次第、事業審査分科会（海外・国内）規約（案）を審議することを報告した。

(7) 令和元年台風被災者支援（台風15号、台風19号）の対応方針について

事務局より、プログラム戦略会議で表題の案件についても協議する予定であることを報告した。

(8) 「JPF×ART Project」奈良美智デザイン協力カードによるTHINK ABOUT A REFUGEEキャンペーン（UNHCR協会共同展開）

事務局より、掲題キャンペーンに関するプレスリリースを11月13日付で発出し、展開中であることと現在までの成果を報告。また、これによりJPF×ART Projectのアウトプット全計画を実現、完了したことを報告した。

6 次回以降の常任委員会開催日時と会場について

2019年度第9回常任委員会：2020年1月24日(金) 麴町GN安田ビル4F会議室

2019年度第10回常任委員会：2020年3月23日(月) 麴町GN安田ビル4F会議室

以上